キャラクター名
依守蔑月（えのがみ・なつき）

プレイヤー名

シンドローム	ブラム＝ストーカー ブラム＝ストーカー	ワークス	UGN支部長D	カヴァー	UGN支部長
オプショナル		年齢	26	性別	男性
覚醒	素体	衝動	加虐	初期侵食率	37 %
出自	姉妹	経験	実験体	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	2	0	0		3	5
感覚	4	0	0			4
精神	2	0	0			2
社会	0	1	0			1

HP	32
行動値	10
(非装備時)	10
戦闘移動	15
全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	2		射撃			ＲＣ			交渉	1	
回避			知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
赫き剣	白兵	5r+2	0	18		攻撃力+[LV×2+8]　赤いレイピア
紅月（あかつき）						【マイナー】赫き剣+スーパーランナー
三日月（みかづき）						【メジャー】鮮血の一撃+渇きの主+コンセントレイト：ブラム=ストーカー
十三夜月（じゅうさんやづき）						【メジャー】鮮血の一撃+渇きの主+コンセントレイト：ブラム=ストーカー+始祖の血統

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ：UGN幹部	
専門書：レネゲイド	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
実験体	P	N		
依守別月	P　慈愛	N 劣等感		
姫宮由里香	P　有為	N　恐怖		
遺産“エレウシスの秘儀”	P　傾倒	N　脅威		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:　6	残り財産P：　3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ブラムストーカー	2	2	メジャー	-	自身	自動	-	
効果：組み合わせた判定のC値を-LVする。（下限7）								
渇きの主	2	4	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果：このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃では、対象の装甲値を無視してダメージを算出。命中した場合、あなたのHPを[LV×4]点回復。素手、赫き剣による攻撃限定。								
鮮血の一撃	1	2	メジャー	至近	単体	対決	-	
効果：このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃のダイスを+[LV+2]個する。あなたのHPを2点消費。								
始祖の血統	3	4	メジャー	-	-	自動	100↑	
効果：このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+[LV×2]個する。あなたのHPを3点消費。								
赫き剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果：使用時に[LV×2]以下の任意のHPを消費する。そのシーンの間、以下（武器欄参照）のデータの武器を作成し、装備する。								
スーパーランナー	1	1	マイナー	武器	-	自動	-	
効果：あなたは戦闘移動を行う。移動距離+[LV+5]。1回/1Sc								
紅の王	3	-	常時	至近	自身	自動	ピュア	
効果：あなたがブラム=ストーカーのエフェクトで「ｎ点のHPを消費する」効果によるHPの消費を-LV（最低0）する。侵食率レベルアップなし。侵食率基本値+3								
かぐわしき鮮血	1	-	メジャー	至近	自身	自動	-	
効果：血の宿る香りをかぎ分けることで、特定の人物や集団を見つけることができる。GM裁定で<RC>による判定あり。								
衝動探知	1	3	メジャー	至近	効果	自動	-	
効果：オーヴァードの血液から衝動を読み取る。10分以上集中する必要がある。GM裁定で<RC>による判定あり。								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

「作戦は速やかに遂行しろ。……低俗な染みなど、僕が蹂躙してくれる」

MM地区の支部長を務める男。自らの血液をレイピアに変形させ戦う。
冷淡に物事を対処し、障害を容赦なく蹂躙する様は周囲から「冷血」「死神」などなど、様々な呼称で評されている。
過去にエレウシスの秘儀によってMM地区で被害を出してしまったことに責任を感じており、今回の任務では確実な達成を目指している。
一見感情をうかがわせない態度だが、面倒ごとには普通にため息をつくし、コーヒーブレイクの際は人並みに安らいだ表情を見せることもある。

一人称：僕／二人称：お前／三人称：呼び捨てorコードネーム呼び
趣味：ティーセット集め
好きなもの：コーヒー、ブルーベリータルト
嫌いなもの：短絡的な思考、騒々しい人間

+その他設定+
その出自は抹消されている。
どこかの名家の生まれだっただとか、元々研究員の子供だったとか、憶測は飛び交うも真相は闇の中。
ただ彼自身が覚えているのは白熱灯の光と、痛み、そして同じ境遇の子供たちの悲鳴だけだった。
妹と二人で実験に耐え抜く日々。
だが、二人が手を取り合い、励まし合うことはなかった。
妹の方が、実験の際に見せる反応も結果も優れた数値を叩き出していたからだ。

成人を迎えそれぞれが別々の支部に配属されてからは、ただひたすらに仕事に打ち込んでいた。